

教育委員会教育長 様

足寄高等学校長

次のとおり令和7年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

<ul style="list-style-type: none"> (1) 多様な学力層に対する基礎指導の充実、「わかる」「できる」授業の展開 (2) ティーチングとコーチングにより気づきと行動力を引き出す指導の充実 (3) 思考力・判断力・表現力等を育成するための国語力の育成 (4) 安全・防災教育の充実により災害への備えや災害発生時における対応力の向上
--

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・分掌や学年団の組織的な指導により国語表現力の向上が見られたが、語彙力・読解力・文章構成力・論理的表現力の伸びが十分ではなかった。 ・単元のねらいや学習活動の内容の明示により生徒の粘り強さが向上したが、学習の意味理解が浅く、課題設定や協働的な振り返りが十分ではなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○取組は概ね良好である。 ・ICTの活用、個別最適な学び、グループワーク等により、学力水準全体の底上げを一層期待する。とくに国語力の向上を期待する。 ・苦手分野の振り返りを公設民営塾と共有するなど連携を一層深め、主体的な学習姿勢の確立に向けた、効果的な指導体制の整備を期待する。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・教科・科目の特性を活かし共通する言語活動に教科等横断的に取り組む。 ・目的を理解し課題設定や振り返りを通して主体的に学びに向かう態度を養成する。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学校祭で一律一斉活動と個別多様な活動を設け、共同性・主体性が高まった。振り返りと小さな改善の実践により、気づきと行動力が増した。 ・スマートフォンやアルバイトの規定が個別判断で運用され公平性に課題が生じた。民間下宿との連携が滞り、対応について保護者との共有が不足した場面があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○取組は概ね良好である。 ・生徒会中心に生徒1人1人が自主的かつ共同的に活動に取り組むことができる環境の整備を期待する。 ・不公平感がないように校内連携の一層の促進、及び保護者にとって各種規定のわかりやすい周知を期待する。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・全体でルールを共有し、その範囲で指導を工夫し、単独判断で運用を変えず変える場合は再調整する。 ・統括組織の指示のもと連携を図り、指導や対応の経過を段階に応じて共有する。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・町内公的組織・個人事業主の協力によりフィールドワークの質が向上した。年間を見通した段階的な取組を生徒と共有し効果的な指導を展開した。 ・校内進路説明会への参加企業・学校に限りがあり、多様な選択肢接触に乏しい。進路多様のため、志望理由書、面接、筆記試験等、各種指導の継続が危惧される。 	<ul style="list-style-type: none"> ○取組は概ね良好である。 ・さまざまな体験的学習を通して生きる力を身につけている。活動の早期化、選択肢の拡張を一層期待する。 ・進路多様校であることから多様な進路指導が求められ、担任教諭を中心に業務負荷が集中している。業務別の平準化、標準化など、業務改善を期待する。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣高等学校が参加する、複数回、進路説明会へ合同参加し機会確保に努める。 ・生徒・教員におけるAI活用により可能な範囲での効率化を試行的に進める。 	
健康安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止等対策委員会により積極的に認知し重篤化を未然に防止した。消火器やAED、布担架の操作体験・研修により対応力の向上を図った。 ・暑熱が予想以上に続き、教室環境が厳しく授業実施判断に課題が生じた。感染症の流行を予測し予防指導していたが、想定以上に欠席者が増え長期化した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○取組は概ね良好である。 ・相手の気持ちや価値観を想像できる力の育成、また災害時に命を守ることができる力の育成の一層の充実を期待する。 ・暑さ対策は待ったなしであり、空調機器の設置、使用教室の変更、生徒の健康に最大限した配慮や対応、教室環境の情報共有、熱中症防止の対策や指導の充実を期待する。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・客観基準と現場状況により授業停止やオンライン授業等の実施を柔軟に判断する。 ・圏域流行を早期に察知し、一層、予防策の啓蒙と実践による感染拡大防止を図る。 	
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・本校ウェブページに掲載 	